

## VI 事業報告

### 1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

第2期中期経営計画(2019年度～2021年度)を策定し経営理念、経営ビジョンに加え行動指針を掲げ、各事業に積極的に取り組むとともに、市町村等を対象に学校給食会給食事業連絡会を開催し、当給食会の向う3年間の取り組み等について説明した。

### 2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算等について審議をおこなった。

#### (1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和元年6月6日 給食会 会議室	(1) 「平成30年度事業報告及び計算書類等の承認」について (2) 「理事候補者の選定」について (3) 「理事候補者との自己取引承認」について (4) 「新規金融機関との取引承認」について (5) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	令和元年6月24日 給食会 会議室	(1) 「理事長(代表理事)選定」について
3	令和2年3月24日 給食会 会議室	(1) 「令和元年度補正予算書」について (2) 「令和2年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み」について (3) 「物資システムWeb化積立資産」の設定について

#### (2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	令和元年6月24日 給食会 会議室	(1) 「平成30年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について (2) 「理事の選任」について

### 3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成する上での学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格での安定供給に努めるとともに、大阪府教育委員会と共催で大阪府学校給食大会並びに栄養教諭や一般教諭、管理職を対象とした食に関する指導の支援セミナーを開催した。また、各種講習会などの学校給食普及事業、児童・生徒を対象としたコンテスト等食育推進を支援する事業にも取り組みを行った。

給食用物資については、公的検査機関等による取扱物資の検査、パン・米飯、牛乳製造工場等の巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上に努めた。また、市町村・学校の代表者で構成する大阪府学校給食用物資運営委員会での取扱物資の選定、購入等について意見を聴取し、市町村等のニーズに応じた供給に努めるとともに、外部の学識経験者・有識者の協力を得て事業における公平性の確保や専門性の向上に努めた。また、国が推進する地産地消の一環として府内の農家とたまねぎ栽培契約を締結し「学校給食用たまねぎ」を当給食会の職員も現地に赴き栽培を行った。

#### (1) 学校給食用物資の供給事業

##### 1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(令和元年度牛乳の需要量申請より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	元	983 校	464, 685 人
	30	985 校	466, 250 人
中 学 校	元	405 校	131, 141 人
	30	406 校	122, 476 人
特別支援学校	元	41 校	13, 955 人
	30	42 校	13, 840 人
夜間定時制高等学校	元	1 校	80 人
	30	1 校	80 人
合 計	元	1, 430 校	609, 861 人
	30	1, 434 校	602, 646 人

##### 2) 学校給食用物資の供給状況

新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が臨時休業となり取扱数量が減少した。

区 分	令和元年度	平成 30 年度
パ ン (特別加工パン 内数)	36,535,007 食 (30,472,873 食)	38,995,253 食 (31,658,382 食)
米 飯	37,649,834 食	39,407,021 食
精 米	3,468,238 kg	3,489,671 kg

区 分		令和元年度	平成 30 年度
牛 乳		68,988,686 本	74,622,978 本
米飯用加工食品(麦・α化米)		49,558 kg	82,224 kg
一般物資	副食(惣菜・加工食品)	360,232,199 円	374,350,344 円
	調味料類	101,481,357 円	113,259,340 円
	デザート類等	81,941,247 円	89,368,437 円
	一般物資合計	543,654,803 円	576,978,121 円

### 3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

#### ① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。検査結果については全検体基準値内、規格内であった。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	25	重金属・ヒ素・スズ・ヒスタミン
	微生物	56	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
	微生物	37	発育微生物(レトルト・缶詰)
小 麦 粉	理化学	3	残留農薬等(18項目)及びカビ毒
	理化学	3	製パン適性度
	理化学	46	水分・蛋白・灰分他
米	理化学	5	残留農薬
	理化学	262	スクリーニング検査(556成分)+個別検査 品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率)、カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース・DNA 鑑定
	放射性物質 地場産米理化学	12 3	セシウム 134 及びセシウム 137 残留農薬スクリーニング検査(300成分)+ 個別検査
米 飯	理化学・微生物	17	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	15	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	15	一般生菌数・大腸菌群
	放射性物質	11	セシウム 134 及びセシウム 137
計		510	

※委託検査機関 (一財)日本食品分析センター (公財)山口県予防保健協会  
(一財)日本穀物検定協会 (株)BMLフード・サイエンス  
日本エコテック(株) (株)日本食品エコロジー研究所 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

施設設備に関する一定水準以上の選定基準等を定めて学校給食パン及び炊飯指定工場等に指定するとともに、衛生管理の徹底を図るため、各工場に立入り巡回調査・指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	19社	21回
精米業者	精米業者選定基準	3社	3回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	17社	20回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	11社	13回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	2回

③ 指定工場従業員教育の実施

ノロウイルス食中毒対策として、パン及び炊飯指定工場の従業員を対象に正しい知識を指導し、正しい手洗い方法について手洗チェッカー等を使用し実習を行った。また、正しい手洗いの評価を拭き取り検査により検証した。

なお、本事業は地域を北部と南部とに分け、隔年で実施している。

開催日	会場	参加人数
令和元年 8月 7日 13日、26日	給食会、吉田㈱の会議室	83名
拭き取り延検査数		95件

検査項目:ATP 検査法

④ 衛生管理講習会等の実施

パン・炊飯指定工場を対象に食品の安全衛生講習会を実施した。

開催日	会場	参加人数
平成 31年 4月 5日	給食会会議室	32名
令和元年 11月 8日	給食会会議室	30名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給と品質の確保・向上に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和元年 7月 3日	年間行事予定について 第2学期分の取扱物資について 研修「物資発注業務等に係る説明」「放射性物質検査について」 グループ討議「地産地消の取り組みについて」

	開催日	主な内容
第2回	令和元年11月21日	第3学期分の取扱物資について 「輸送費の現状」「需要量申請」について 研修「野菜の見分け方について」
第3回	令和2年2月20日	令和2年度第1学期分の取扱物資について 新規取り扱い物資の商品説明 研修「令和2年度大阪府学校給食用牛乳 供給価格にかかる説明について」

#### イ 品質小委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和2年2月5日	一般物資の品質審査・官能審査

#### ウ 開発選定小委員会

	開催日	主な内容
第1回	令和元年9月9日	令和元年度の取り組みについて 開発選定商品の検討及び審議について
第2回	令和2年1月30日	開発選定商品の検討及び審議について

#### エ 新規取扱物資製造工場調査

##### A. タマノイ酢(株)

物資運営委員会副委員長2名の同行(職員4名)のうえ物資の製造状況、衛生管理状況の立入調査を実施した。

実施日	令和2年1月7日
調査工場	タマノイ酢株式会社 ・本社工場(奈良県大和郡山市)
製造物資	無塩穀物酢

##### B. 鹿児島出張視察

大阪産の切り干し大根の販売を断念し、鹿児島産の切り干し大根を扱う前提で工場視察を行ったが、切り干し大根・原木乾椎茸の取り扱いもあり、併せて製造状況・衛生管理状況の立入調査を実施した。

実施日	令和2年1月23～24日
調査場所 工場	鹿児島県 ・株式会社かしい(鹿児島県南九州市) ・岩元すずしろ工房(鹿児島県始良市) ・株式会社サングリーン(鹿児島県曾於郡)
製造物資	・乾しいたけ大葉 ・乾しいたけスライス ・切り干し大根

② パン品質審査会

開催日	主な内容
令和元年 11 月 1 日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため、物資展示会等を実施した。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食用物資展示・試食会	令和元年 7月24日	アウイーナ 大阪	学校給食用物資各種、特別パンの展示・試食、食育教材の貸出物展示	331名
新米試食会	令和元年 10月18日	大阪赤十字 会館会議室	新米試食と選定	55名
学校給食用一般物資展示・試食会	令和元年 12月25日	アウイーナ 大阪	学校給食用物資各種の展示・試食 食育教材の貸出物展示	356名

(2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

1) セミナー・講演・講習事業

① 食育推進支援セミナー

チーム学校ですすめる食に関する指導力向上についての研修・児童・生徒の食に関する課題への対処方法についての研修、並びに心理療法の有効的な活用方法についての研修を実施した。

講習回数 全 11回 受講者延べ 386名

・食育授業作りグループ別指導

島本町、泉南市と田尻町の研究グループに対して、食育に関する公開授業へ向けてグループ別の講習会を実施した。

講習回数 14回 受講者延べ 135名

② 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマに講演会を開催した。

令和元年 12 月 25 日(水)15:10~16:30 ホテルアウイーナ大阪

演 題 「授業や集団指導ですぐに役立つ食育実践のアイデア」

講師 武庫川女子大学教育学部教育学科  
准教授 藤本 勇二 氏

参加者 356 名

③ 大阪府学校給食大会(第 73 回)

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象に「食の重要性」をテーマとした講演を行うとともに、学校給食功労者等の表彰を行った。

令和元年 7 月 22 日(月) 大阪市中央公会堂

講演 「仕事が楽しくなり あなたを元気にします」  
～学校で教わらなかった人生の特別授業～

講師 株式会社 アビリティレーニング  
代表取締役 木下 晴弘 氏

参加者 501 名

④ パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会を開催した。

令和元年 8 月 1 日(木)、2 日(金) 大阪パン会館

参加者 18 名

⑤ 献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講義や調理実習の講習会を開催した。

令和 2 年 2 月 14 日(金) 大阪ガスハグミュージアム

内容 「業務用回転かまど・立体炊飯器・スチームコンベクションオーブンを使用した献立」の調理実習

受講者 24 名

⑥ 食育推進講演会

大阪府内の各市の学校園において、食育を推進するため、教職員の食育への理解を深め、食に関する指導及び学校給食の管理などの充実にを図る目的で幼稚園、小学校、中学校の管理職、一般教諭、栄養教諭、学校栄養職員、調理従事者等を対象に、講演会を開催した。講師は、食育推進支援セミナーの講師の日下豊子氏と当給食会の職員が務めた。

実施市 5 市(岸和田・富田林・和泉・茨木・羽曳野)

受講生 473 名

2) コンテスト事業

① 小学生部門 おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校の小学部の 5 年生・6 年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。また、優秀作品には表彰を行った。

テーマ こんな給食たべたいなあ! 「昔から伝わる行事食!」

応募献立数 1, 772 作品(応募人数 2, 069 名、応募校数 59 校)

② 中学生部門 朝食フォトコンテスト

中学校及び特別支援学校の中学部を対象に朝食の写真を募集し、コンテストを実施した。

テーマ こんな朝食たべたいなあ！「我家のホリデイモーニング」

応募献立数 1,499 作品(応募人数 1,541 名、応募校数 25 校)

3) 展示会事業

「学校給食用物資展示・試食会」での出展

大阪学校給食パン・米飯協同組合との共催で学校給食用物資各種の展示試食を行う会場で、食育・安全に関する貸出指導教材・献立コンテスト入賞作品の展示を行った。

参加者 331 名

4) 体験活動事業

① 「出前魚講習会」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、地産地消の推進を図るため、大阪湾で漁獲される魚の種類・時期・主な魚の栄養等の基本を学び、また、魚を見る・触る・おろすという体験を通して魚を身近に感じてもらい、漁獲・流通等にかかわる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会を開催した。

小中学校、支援学校 8 箇所で開催

参加者 197 名

② 「出前パン作り教室」

大阪府内の児童・生徒等を対象に、学校給食パンの製造から試食に至るまでの出前教室を実施することにより、食に対する関心と意識を高め、製造等にかかわる人々の努力や食への感謝の念を育む心を養うための講習会を開催した。

府内小中学校、支援学校、親子教室 20 箇所で開催

参加者 697 名

5) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の食育を支援するため、親子料理教室・食に関する講演会、その他地場農産物を使用したジャムやみそ作り等を実施する学校並びに PTA 等に対し助成金を交付した。

助成団体 36 団体

② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関係する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価



計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。  
貸出件数 110 件

6) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年 4 回配布した。

発行部数 8,800 部

② 「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは、「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。